

中国第2回木構造学術交流会 開催

中国建築学会木構造専門委員会第2回会議並びに第2回木構造学術交流会が5月24-27日、安徽省黄山市の国際ホテルにて開かれ、地元新聞が報じた。

同専門委員会¹が中国建築学会内に設けられ、2006年1月8日にハルビンにて設立大会並びに第1回木構造学術交流会が開かれた。今回開催の標記会議が2回目であり、同専門委員会の主任 王偉氏、副主任 聶聖哲氏、秘書長 祝恩淳氏、副秘書長 程少安氏、委員の倪春氏(Forintek² 研究員)、王永維氏(四川省建築科学研究院 副院長、研究員、中国建設部建築工程技術専門委員会 委員)、肖岩氏(湖南大学土木工程学院 教授)、劉偉慶氏(南京工業大学 副学長、教授)並びに国内外の関係者、約50人が出席した。

同会議は、主に木構造専門委員会の年間事業報告(中国建設部から木構造検査測定センターの設置許可を得たこと、「木構造施工技術規範」など4つの規格の作成・改訂を行ったこと、「木構造学報」の創刊を進めたこと)について意見交換や審議を行った。

- ・ ツーバイフォー住宅について討論
- ・ 集成材構造の技術規格作成の進展状況
- ・ 集成材及びハイブリッド構造に関する国家研究プロジェクトの進捗状況
- ・ 欧米における集成材の現状と動向

また、会期中の5月26日に「木構造施工品質検収規範」及び「木構造施工技術規範」の作成・改訂に関する専門会議が、黄山新安山荘にて開かれた(写真)。参加機関にはハルビン工業大学土木工程学院、同濟大学土木工程学院、南京工

¹ 中国では、新しい学会や業界団体組織の設立に対する許可審査が厳しいため、既存組織内に新しい専門委員会を設置することが多い。

² カナダ林産工業技術研究院

業大学土木工程学院、中国文物研究所、南京林業大学竹材工程研究センター、四川省建築科技研究院、中国建築西南設計院、カナダ林産工業技術研究院、ハルビン工業大学徳勝木構造研究センター、同済大学徳勝住宅研究院、徳勝（蘇州）洋樓有限公司など 23 の機関が顔を揃えた。



写真1 5月26日開かれた「木構造施工品質検収規範」及び「木構造施工技術規範」の作成・改訂専門会議の会場様子

（参考）中国建築学会木構造専門委員会

組織構成：個人委員 39 名、企業委員 5 社、顧問 11 名（2007 年 5 月現在）

事務局：ハルビン工業大学土木工程学院

主要メンバー：

主任 王偉

ハルビン工業大学土木工程学院

副院長、教授

中国建設部木構造検査測定センター

主任



副主任 聶 聖哲
德勝（蘇州）洋樓有限公司 董事長
ハルビン工業大学 客員教授
同済大学 客員教授
長江平民教育ファンド 主席



副主任 何 敏娟
同済大学土木工程学院 副院長、教授
中国土木工程学会高層構造委員会
副主任委員、秘書長
中国工程建設標準化学会高層構造
物委員会秘書長



副主任 龍 偉国
中国建築西南建築設計研究院 高級工程師

副主任 王 立平
国家文物局文物研究所 高級工程師

秘書長 祝 恩淳
ハルビン工業大学土木工程学院 教授
中国建設部木構造検査測定センター 副主任、秘書長



副秘書長 程 少安

徳勝（蘇州）洋楼有限公司 高級工程師

中国建設部木構造検査測定センター 副秘書長

顧問 樊 承謀

中国木構造専門家

ハルビン工業大学土木工程学院 教授

国際標準化機構木構造技術委員会 委員



（写真の出所：www.tecsunhomes.com.civil.hit.edu.cn 等）